

【 府中市 】 胃がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく胃がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（胃部X線検査）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	30～39歳
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	65,407	67,732	133,139
【東京都調査による対象者率（市町村部）：57.8%】			
実際の受診者数	1,167	2,123	3,290

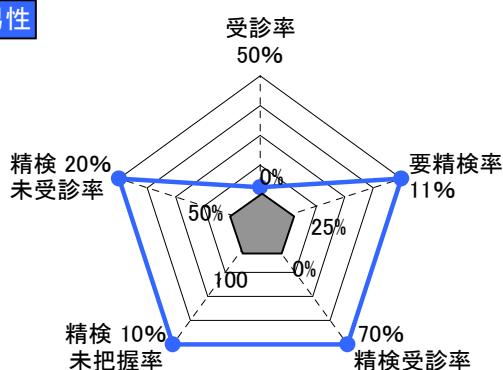
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	3.1%	5.4%	4.3%
要精検率	11%以下	10.3%	5.7%	7.3%
精検受診率	70%以上	90.0%	99.2%	94.6%
精検未把握率	10%以下	2.5%	0.0%	1.2%
精検未受診率	20%以下	7.5%	0.8%	4.1%
陽性反応適中度	1.0%以上	4.2%	1.7%	2.9%
がん発見率	0.11%以上	0.43%	0.09%	0.21%

男性

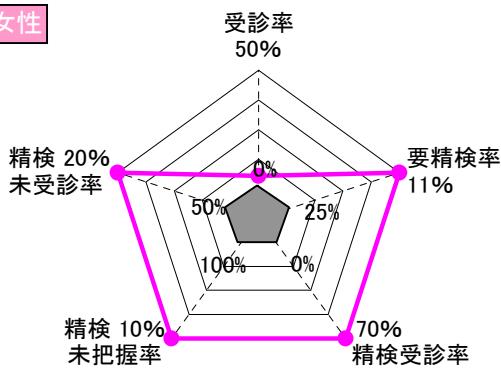


【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

女性



【府中市】肺がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく肺がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	していない
検査方法（胸部X線検査及び喀痰細胞診）	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	65,407	67,732	133,139
【東京都調査による対象者率（市町村部）：64.5%】			
実際の受診者数	114	132	246

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	70歳以上実施なし
左記以外の検査の実施	していない

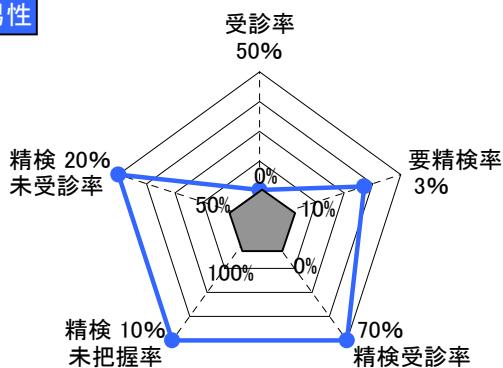
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

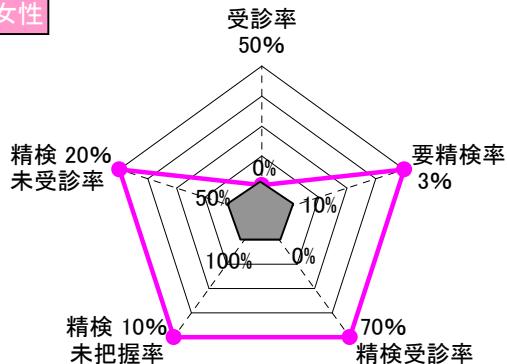
<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	0.3%	0.3%	0.3%
要精検率	3%以下	5.3%	0.8%	2.8%
精検受診率	70%以上	83.3%	100.0%	85.7%
精検未把握率	10%以下	0.0%	0.0%	0.0%
精検未受診率	20%以下	16.7%	0.0%	14.3%
陽性反応適中度	1.3%以上	0.0%	0.0%	0.0%
がん発見率	0.03%以上	0.00%	0.00%	0.00%

男性



女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかつた方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

【 府中市 】 大腸がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（便潜血検査(二日法)）	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	65,407	67,732	133,139
【東京都調査による対象者率(市町村部)：62.0%】			
実際の受診者数	2,244	4,241	6,485

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

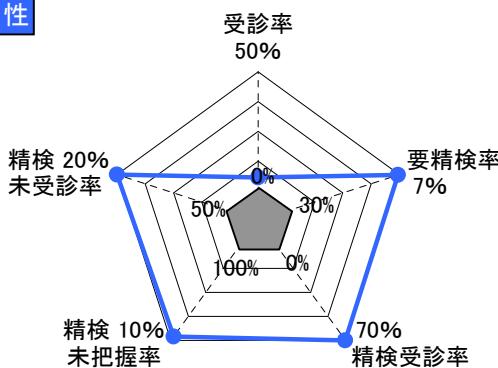
<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	5.5%	10.1%	7.9%
要精検率	7%以下	7.2%	5.3%	6.0%
精検受診率	70%以上	69.8%	73.0%	71.6%
精検未把握率	10%以下	13.6%	15.9%	14.9%
精検未受診率	20%以下	16.7%	11.1%	13.4%
陽性反応適中度	1.9%以上	6.2%	3.5%	4.6%
がん発見率	0.13%以上	0.45%	0.19%	0.28%

男性



【評価結果】

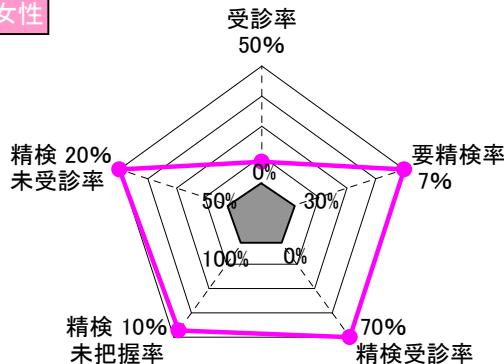
<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかつた方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

女性



<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

<精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一步です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となつた方々のその後の状況把握を進めましょう。

【 府中市 】 子宮頸がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況>

対象年齢（20歳以上：隔年）	毎年
検査方法（細胞診）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	間隔について毎年実施
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		101,639	
【東京都調査による対象者率（市町村部）：67.1%】			
実際の受診者数		10,649	

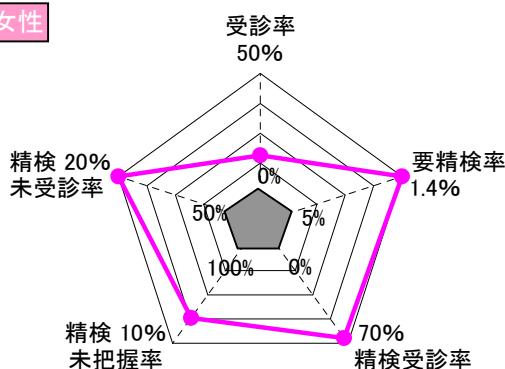
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		15.6%	
要精検率	1.4%以下		1.2%	
精検受診率	70%以上		66.2%	
精検未把握率	10%以下		33.8%	
精検未受診率	20%以下		0.0%	
陽性反応適中度	4.0%以上		5.2%	
がん発見率	0.05%以上		0.06%	

女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

<精検未把握率>

精検未把握率が非常に高く、自治体が行う対策型検診としての事業評価が困難です。『がん検診精度管理向上の手引き』等を参考にして問題点を整理し、精密検査結果の把握方法を検討してください。

【 府中市 】 乳がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく乳がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上：隔年）	している
検査方法（視触診及びマンモグラフィ）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		67,732	
【東京都調査による対象者率（市町村部）：73.1%】			
実際の受診者数		9,647	

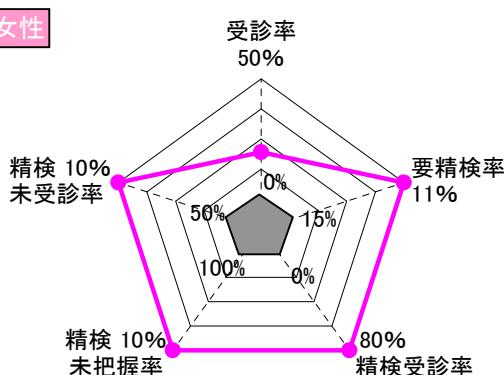
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		19.5%	
要精検率	11%以下		9.5%	
精検受診率	80%以上		93.1%	
精検未把握率	10%以下		3.9%	
精検未受診率	10%以下		3.0%	
陽性反応適中度	2.5%以上		2.8%	
がん発見率	0.23%以上		0.26%	

女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。